



適合宣言および規制に関する情報

このセクションには、の適合宣言と規則情報が記載されています。<https://www.cisco.com/c/dam/assets/prod/wireless/wireless-compliance-tool/index.html> で詳細情報を参照できます。

- 製造業者による連邦通信委員会への適合宣言 (1 ページ)
- VCCI に関する警告 (日本) (3 ページ)
- カナダのコンプライアンスステートメント (4 ページ)
- European Community, Switzerland, Norway, Iceland, and Liechtenstein Compliance (6 ページ)
- 英国のコンプライアンス (7 ページ)
- 台湾におけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントに関する行政規定 (7 ページ)
- ブラジルにおけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントの使用 (8 ページ)
- RF 被曝に関する適合宣言 (8 ページ)
- 適合宣言 (12 ページ)

製造業者による連邦通信委員会への適合宣言



アクセスポイントのモデル	認証番号
CW9174I	UDX-600218010

製造業者：

Cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, CA 95134-1706 USA

このデバイスは、Part 15 の規定に適合しており、動作は次の条件を前提としています。

1. 本機器から有害な干渉が発生することはありません。

2. このデバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。
3. 6 GHz での動作の場合、デバイスには標準電力の認可が含まれており、該当する規制のフレームワークによって許可されている場合はAFCの下で動作できます。すべての動作を、該当する規制の認可および展開要件の範囲内に収める必要があります。

本機器はテスト済みであり、FCC ルール Part 15 に基づくクラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地で使用したときに、干渉を防止する適切な保護を規定しています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、または放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しなかった場合、ラジオおよびテレビの受信障害が起こることがあります。ただし、特定の設置条件において干渉が起きないことを保証するものではありません。本機器がラジオまたはテレビ受信に干渉する場合は（機器の電源をオン/オフすると分かります）、次の方法で干渉が起きないようにしてください。

- 受信アンテナの方向または場所を変更する。
- 機器と受信装置の距離を広げる。
- 受信装置が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店またはラジオやテレビの専門技術者に問い合わせる。
- 専門家による取り付けが推奨される。



注意 本機器に対し、コンプライアンスに責任を負う関係者によって明示的に承認されていない変更または修正を加えると、ユーザーは本機器を使用する権利を失うことがあります。本機器は、FCC ルール Part 15 に準拠しています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします。(1) 本デバイスが有害な干渉を発生することはありません。また、(2) 本デバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、すべての干渉を受け入れなければなりません。このデバイスとアンテナは、他のアンテナまたはトランスミッタと同じ場所に設置したり、同時に操作したりすることはできません。米国/カナダ市場で販売されている製品は、チャンネル 1 ～ 11 のみが操作可能です。他のチャンネルの選択はできません。

6 GHz 動作クラスの制限

低電力屋内（LPI）アクセスポイント

- FCC 規制により、低電力屋内（LPI）動作は屋内使用のみに制限されています。
- LPI 動作は、石油プラットフォーム、車、列車、船舶、および航空機では禁止されています。ただし、この動作は、10,000 フィート以上を飛行する大型航空機では 5.925 ～ 6.425 GHz 帯域で許可されています。
- 無人航空機システムの制御または無人航空機システムとの通信のために 5.925 ～ 7.125 GHz 帯域のトランスミッタは禁止されています。

標準電力（SP）アクセスポイント

- 石油プラットフォーム、車、列車、船舶、および航空機では動作が禁止されています。
- 標準電力動作は、自動周波数調整（AFC）の下でのみ、該当する規制の認可および展開要件に従って許可されます。

VCCIに関する警告（日本）

警告	警告 This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference from Information Technology Equipment (VCCI). If this is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio interference. Install and use the equipment according to the instruction manual.
警告	警告 この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 V C C I - B

アクセスポイントのモデル：

CW9174I

シスコワイヤレスアクセスポイントの使用に関するガイドライン（日本の場合）

この項では、日本でシスコ ワイヤレス アクセス ポイントを使用する際に干渉を回避するためのガイドラインを示します。このガイドラインは、日本語と英語で提供されています。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：03-6434-6500

English Translation

This equipment operates in the same frequency bandwidth as industrial, scientific, and medical devices such as microwave ovens and mobile object identification (RF-ID) systems (licensed premises radio stations and unlicensed specified low-power radio stations) used in factory production lines.

1. Before using this equipment, make sure that no premises radio stations or specified low-power radio stations of RF-ID are used in the vicinity.
2. If this equipment causes RF interference to a premises radio station of RF-ID, promptly change the frequency or stop using the device; contact the number below and ask for recommendations on avoiding radio interference, such as setting partitions.
3. If this equipment causes RF interference to a specified low-power radio station of RF-ID, contact the number below.

Contact Number: **03-6434-6500**

カナダのコンプライアンスステートメント

このデバイスには、イノベーション・科学経済開発省（カナダ）のライセンス免除 RSS に準拠したライセンス免除トランスミッタ/レシーバが含まれています。動作は次の 2 つの条件を前提としています。

- 本機器によって、有害な干渉が発生することはない。
- 本機器は、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- L'appareil ne doit pas produire de brouillage.
- L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Wi-Fi 7 デバイス

- 屋内での使用に限定されています。
- デバイスは、無人航空機システムの制御または無人航空機システムとの通信に使用してはなりません。
- デバイスは、石油プラットフォームで使用してはなりません。
- デバイスは、低電力屋内アクセスポイント、屋内従属デバイス、低電力クライアントデバイス、および 5,925 ~ 6,425 MHz 帯域で動作する超低電力デバイスを除き、航空機で使用してはなりません。これらは、カナダ航空規則での定義に従い、大型航空機で 3,048 メートル（10,000 フィート）以上の高度を飛行中に使用できます。
- デバイスは、自動車で使用してはなりません。

- デバイスは、列車で使用してはなりません。
- デバイスは、船舶で使用してはなりません

appareil Wi-Fi 7

- Utilisation limitée à l'intérieur seulement.
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés pour commander des systèmes d'aéronef sans pilote ni pour community avec de tels systèmes.
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés sur les plateformes de forage pétrolier.
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés dans les aéronefs, à l'exception des points d'accès intérieurs de faible puissance, des dispositifs subordonnés intérieurs, des dispositifs clients de faible puissance et des dispositifs de très faible puissance fonctionnant dans la bande de 5 925 à 6 425 MHz, qui peuvent être utilisés dans les gros aéronefs tel qu'il est défini dans le Règlement de l'aviation canadien, et ce, lorsqu'ils volent à une altitude supérieure à 3 048 mètres (10 000 pieds).
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés dans les automobiles.
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés dans les trains.
- Les dispositifs ne doivent pas être utilisés sur les navires maritimes.

5150 ~ 5250 MHz の帯域で動作するデバイスは、共通チャネルのモバイル衛星システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすため、屋内でのみ使用するようになっています。

Les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

トランスミッタモジュールは、他のトランスミッタまたはアンテナと同じ場所に配置することはできません。

Le module émetteur peut ne pas être coïmplanté avec un autre émetteur ou antenne.

米国/カナダ市場で販売されている製品は、チャネル 1 ~ 11 のみが操作可能です。他のチャネルの選択はできません。

Pour les produits disponibles aux États-Unis / Canada du marché, seul le canal 1 à 11 peuvent être explorés. Sélection d'autres canaux n'est pas possible.

低電力屋内アクセスポイントおよび屋内従属デバイス

- 屋内での使用に限定されています。
- Le fonctionnement doit être limitée à une utilisation à l'intérieur seulement.

標準クライアントデバイス

- アンテナの高さは、標準電力アクセスポイントまたは固定クライアントデバイスの設置者またはオペレータによって決定されるか、自動的に決定されます。この情報はデバイス内部に保存されます。正確なデバイス情報の提供が必須です。4.5.4 (c) の項で規定されている e.i.r.p. の仰角マスク要件に準拠するために必要なアンテナタイプ、アンテナモデル、および最悪な場合の傾斜角の情報を、明確に指定する必要があります。

- La hauteur de l'antenne doit être déterminée par l'installateur ou l'opérateur du point d'accès de puissance normale ou du dispositif client fixe, ou par des dispositifs automatiques. Cette information doit être enregistrée dans le dispositif. La fourniture d'information précise sur le dispositif est obligatoire. Le ou les types d'antennes, le ou les modèles d'antennes et le ou les pires angles d'inclinaison nécessaires pour rester conforme à l'exigence de la section 4.5.4 c. s'appliquant au masque de p.i.r.e. doivent être clairement indiqués.

カナダ産業省

アクセスポイントの モデル	認証番号
CW9174I	6961A-600218010

European Community, Switzerland, Norway, Iceland, and Liechtenstein Compliance

製品には、CE マークが貼付されています。



このデバイスは、5150 MHz ～ 5350 MHz、5945 MHz および 6425 MHz の周波数範囲で動作する場合にのみ、屋内での使用に制限されます。

本機器は、制御されていない環境に対して規定された EU 被曝制限に準拠しています。本機器は、放射物と人体の間を最低でも 20 cm 離れた状態で設置および使用してください。



- (注) 本装置は、EU および EFTA 各国で使用することを目的としています。屋外での使用は、一定の周波数に制限されたり、また使用にあたっては資格が必要となる場合があります。詳細は、Cisco Corporate Compliance お問い合わせください。

アクセスポイントのモデル：

CW9174I

製造業者：

Cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, CA 95134-1706 USA

英国のコンプライアンス

このデバイスは、5,150 MHz ～ 5,350 MHz の周波数範囲の屋内での使用にのみ制限されます。本機器は、放射物と人体の間を最低でも 20 cm 離れた状態で設置および使用してください。

アクセスポイントのモデル：

CW9174I

製造業者：

Cisco Systems, Inc. 170 West Tasman Drive San Jose, CA 95134-1706 USA

台湾におけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントに関する行政規定

この項では、台湾におけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントの使用に関する行政規定を示します。この規定は、中国語（簡体字）と英語で提供されています。

中国語（繁体字）

【低功率射頻器材技術規範】取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。應避免影響附近雷達系統之操作。

【本器材須經專業工程人員安裝及設定，始得設置使用，且不得直接販售給一般消費者】

English Translation

Without permission granted by the NCC, any company, enterprise, or user is not allowed to change frequency, enhance transmitting power or alter original characteristic as well as performance to a approved low power radio-frequency devices. The low power radio-frequency devices shall not influence aircraft security and interfere legal communications; If found, the user shall cease operating immediately until no interference is achieved. The said legal communications means radio communications is operated in compliance with the Telecommunications Management Act. The low power radio-frequency devices must be susceptible with the interference from legal communications or ISM radio wave radiated devices.

The operations near the radar system shall not be influenced.

この項には、台湾におけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントの操作に関する特別な情報が記載されています。

アクセスポイントのモデル	認証番号
CW9174I	TBD

ブラジルにおけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントの使用

図 1: ブラジル規制情報



この項には、ブラジルにおけるシスコ ワイヤレス アクセス ポイントの操作に関する特別な情報が記載されています。

ポルトガル語

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

英語

This equipment is not entitled to the protection from harmful interference and may not cause interference with duly authorized systems.

equipamento Wi-Fi 7

O uso deste equipamento é restrito a ambientes fechados e proibido em plataformas petrolíferas, carros, trens, embarcações e no interior de aeronaves abaixo de 3.048 m (10.000 pés).

Wi-Fi 7 デバイス

屋内専用。石油プラットフォーム、車、列車、船舶、および航空機（10,000 フィート以上を飛行する大型航空機は除く）での使用は禁止されています。

アクセスポイントのモデル	認証番号
CW9174I	TBD

RF 被曝に関する適合宣言

ここでは、RF 被曝のガイドラインへのコンプライアンスに関する情報が含まれます。

RF 被曝の概要

シスコ製品は、無線周波数の人体暴露に関する次の国内および国際規格に準拠するように設計されています。

- US 47 米国連邦規則パート 2 サブパート J
- 米国規格協会 (ANSI) / Institute of Electrical and Electronic Engineers / IEEE C 95.1 (99)
- 国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) 98
- 保健省 (カナダ) 安全規定 6. 3 kHz から 300 GHz の範囲での無線周波数フィールドへの人体暴露の制限
- オーストラリアの放射線防護規格



(注) 米国およびカナダの規制ドメインでは、チャンネル 1 ～ 4、チャンネル 10 および 11 で 2.4 GHz 出力電力が低下しています。

国内および国際的なさまざまな電磁場 (EMF) 規格に準拠するには、シスコが承認したアンテナとアクセサリのみを使用してシステムを操作する必要があります。

このデバイスの、電波への暴露の国際的ガイドラインへの準拠

Cisco CW9174I デバイスには、無線送信機と受信機が含まれます。このデバイスは、国際的なガイドラインで推奨されている電波（無線周波数電磁場）への暴露制限を超えないように設計されています。ガイドラインは独立した科学的組織 (ICNIRP) によって開発されており、年齢や健康状態に関係なくすべての人の安全性を確保するために、十分な安全マージンが含まれています。

このため、システムは、エンドユーザーが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすための規制のガイドラインに従って、ユーザーからの最低距離を保ちながらアンテナを設置できるような場所に、システムを配置することを推奨します。

分離の距離
20 cm (7.87 インチ)

世界保健機関は、現在の科学情報が無線デバイスの使用に特別な注意を要求していないことを示しています。世界保健機関の推奨によると、暴露をさらに低減することに関心がある場合は、アンテナをユーザーから離れた方向に向けるか、推奨された距離よりも遠い場所にアンテナを配置することによって、簡単に低減できます。

このデバイスの、電波への暴露の FCC ガイドラインへの準拠

Cisco CW9174I デバイスには、無線送信機と受信機が含まれます。このデバイスは、FCC Part 1.1310 の電波（無線周波数電磁場）への暴露の制限を超えないように設計されています。ガイドラインは、IEEE ANSI C 95.1（92）に基づいており、年齢や健康状態に関係なくすべての人の安全性を確保するために、十分な安全マージンが含まれています。

このため、システムは、エンドユーザーが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすための規制のガイドラインに従って、ユーザーからの最低距離を保ちながらアンテナを設置できるような場所に、システムを配置することを推奨します。

デバイスには、無線機認証プロセスの一部としてテストが実施され、該当する規制への準拠が確認されています。

分離の距離
20 cm（7.87 インチ）

米国の食品医薬品局は、現在の科学情報が無線デバイスの使用に特別な注意を要求していないことを示しています。FCC の推奨によると、暴露をさらに低減することに関心がある場合は、アンテナをユーザーから離れた方向に向けるか、推奨された距離よりも遠い場所にアンテナを配置するか、送信機の出力を低下させることによって、簡単に低減できます。

このデバイスの、電波への暴露に対するカナダ産業省のガイドラインへの準拠

Cisco CW9174I デバイスには、無線送信機と受信機が含まれます。このデバイスは、カナダの保健安全規定コード 6 の電波（無線周波数電磁場）への暴露の制限を超えないように設計されています。ガイドラインには、年齢や健康状態に関係なくすべての人の安全性を確保するために、制限に十分な安全マージンが含まれています。

このため、システムは、エンドユーザーが直接アンテナに触れずに操作できるように設計されています。ユーザーまたはオペレータの全体的な暴露を減らすための規制のガイドラインに従って、ユーザーからの最低距離を保ちながらアンテナを設置できるような場所に、システムを配置することを推奨します。

表 1: 分離の距離

周波数	距離
2.4 GHz	20 cm（7.87 インチ）
5 GHz	
6 GHz	

カナダの保健省は、現在の科学情報が無線デバイスの使用に特別な注意を要求していないことを示しています。推奨によると、暴露をさらに低減することに関心がある場合は、アンテナをユーザーから離れた方向に向けるか、推奨された距離よりも遠い場所にアンテナを配置するか、送信機の出力を低下させることによって、簡単に低減できます。

Cet appareil est conforme aux directives internationales en matière d'exposition aux fréquences radioélectriques

Cet appareil de la gamme Cisco CW9146I comprend un émetteur-récepteur radio. Il a été conçu de manière à respecter les limites en matière d'exposition aux fréquences radioélectriques (champs électromagnétiques de fréquence radio), recommandées dans le code de sécurité 6 de Santé Canada. Ces directives intègrent une marge de sécurité importante destinée à assurer la sécurité de tous, indépendamment de l'âge et de la santé.

Par conséquent, les systèmes sont conçus pour être exploités en évitant que l'utilisateur n'entre en contact avec les antennes. Il est recommandé de poser le système là où les antennes sont à une distance minimale telle que précisée par l'utilisateur conformément aux directives réglementaires qui sont conçues pour réduire l'exposition générale de l'utilisateur ou de l'opérateur.

表 2 : Distance d'éloignement

Fréquence	距離
2.4 GHz	20 cm (7.87 インチ)
5 GHz	
6 GHz	

Santé Canada affirme que la littérature scientifique actuelle n'indique pas qu'il faille prendre des précautions particulières lors de l'utilisation d'un appareil sans fil. Si vous voulez réduire votre exposition encore davantage, selon l'agence, vous pouvez facilement le faire en réorientant les antennes afin qu'elles soient dirigées à l'écart de l'utilisateur, en les plaçant à une distance d'éloignement supérieure à celle recommandée ou en réduisant la puissance de sortie de l'émetteur.

RF 被曝に関する追加情報

次のリンクからこの問題の詳細情報を参照できます。

- シスコのスペクトラム拡散方式およびRFの安全性に関するホワイトペーパーを次のURLで参照できます。

http://www.cisco.com/warp/public/cc/pd/witc/ao340ap/prodlit/rfhr_wi.htm

- 連邦通信委員会 (FCC)

- **FCC 情報 56** : 無線周波数電磁場の生物学的影響および潜在的な危険に関する質問と回答

- **FCC 情報 65** : 無線周波数電磁場に対する人体暴露の FCC ガイドラインとのコンプライアンスの評価

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

次の組織から追加情報を入手できます。

- 連邦通信委員会（FCC） – 無線周波数の安全性

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety>

- イノベーション・科学経済開発省（カナダ）（ISED） – 安全規定 6

<https://www.canada.ca/en/health-canada/services/environmental-workplace-health/reports-publications/radiation/safety-code-6.html>

- 欧州連合 – 電磁場に対する暴露に関する理事会勧告 1999/519/EC

<https://eur-lex.europa.eu/eli/reco/1999/519/oj>

- Cellular Telecommunications Association の URL :

<https://www.ctia.org>

- モバイル & ワイヤレスフォーラムの URL :

<https://www.mwfai.org>

適合宣言

この製品に関するすべての適合宣言は、次のサイトに掲載されています。 <https://pas.cisco.com/pdtcnc/#/>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。